

南山だより



東京都港区元麻布 3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

子供の安心安全な生活を目指して

～ 今は我慢と辛抱の時…… ～

新型コロナウイルス感染症では、日本中が未曾有の対応を強いられています。この間、学校は「子供のために何ができるか」を考えて準備をし、行動にうつしてきました。ホームページの動画配信は、「家にいる子供に元気と楽しさを伝えたい」「学校と子供のつながりをもちたい」との一心から始めました。「先生、ホームページを観ました。よかったです」と喜ぶ子供や保護者の声に、学校も元気付けられました。ありがとうございました。

さて誠に残念ですが、7日に港区教育委員会より学校の再開を31日まで延期する方針が示されました。3ヶ月に及ぶ休校と今後の先行きが不透明な中、各ご家庭におかれましては、日々の子供の健康と安全を最優先していただいていることに改めて感謝しています。

学校ではホームページの動画配信を通じて、子供の規則正しい生活習慣の定着と健康の保持増進、子供に基礎的・基本的な知識や技能の習得、思考力、判断力、表現力の定着、自ら学ぶ態度の育成に向け、休校中、どのように授業や教育活動を展開していけばよいのかを考えつつ、情報を積極的に発信しています。何かありましたら、学校まで遠慮なくご連絡をいただきますよう、よろしくお祈いします。

休校中は、誰もが心身ともに疲れています。テレワークなどを利用して、家族で過ごす時間も増えている時こそ、今まで以上に家族との会話を通じて、互いの存在の大きさや健康の大切さについて考える契機としたいものです。「ピンチはチャンス」「朝の来ない夜はない」という言葉があります。みなさんと力を合わせて、今の状況を乗り越えていきましょう。

さて、先日行われました区のアンケート調査の結果から、「勉強は大丈夫だろうか」「友達と仲よくできるだろうか」「これからの学習や生活はどうなってしまうのだろうか」「コロナに感染しないだろうか」など、子供や保護者の方々の不安や悩みが、日に日に大きくなっていることが分かりました。そこで本校は、下記のとおり希望制による親子個人面談を実施します。申し込みは5月13日(水)正午までとなっております。どうぞ、よろしくお祈いします。

【希望制による親子個人面談の実施について】

- 1 ねらい ○ 休校期間中の児童の学習や生活の様子について確認する。
○ 児童の生活環境や家庭での様子を聞き、今後の児童理解に生かす。
○ 保護者と家庭との連携を深め、今後の指導に役立てる。
- 2 期 間 令和2年5月14日(木)～5月29日(金)
- 3 内 容 ・ 面談は午前9:00～11:30 午後13:30～16:00に行います。
各学級の実施予定日はホームページをご覧ください。
・ 面談の日時については先着順とします。面談を希望される方は、5月13日(水)正午までに、電話にて学校へ申込をお願いします。
・ 面談時間は、各家庭30分以内とします。
・ 保護者と当該児童による3者面談を基本とします。児童の参加については、各家庭でご判断ください。担任と保護者との二者面談も可とします。
・ 休校中の課題をご持参ください。
・ 教室内は3密(密閉・密集・密接)とならないよう配慮します。
・ 来校の際は、マスクの着用をお願いします。

ぴかぴかの1年生「入学式」

1年学年主任

4月6日（月）に入学式が行われました。入学式では、校長先生の話をしっかり聞き、「ありがとうございます。」「よろしくお願ひします。」と受け答えしている姿が立派でした。

また、教室でも背筋をピンと伸ばしてあいさつをしたり、担任の自己紹介に静かに耳を傾けたりしている姿に、1年生になったという喜びや自覚が見えました。

学校再開後も、様々な活動を通して、学校生活の楽しさや友達と過ごすことのよさを感じてほしいと願っています。



確かな学びを目指して

研究主任

本校は、昨年度から学習規律の確立と学習活動のさらなる充実を図る目的で、「学びのスタンダード」「南山スタイル」に全校を挙げて指導に取り組んでいます。これは、本校の学校経営方針の中の「分かる喜びと楽しさを実感する学び」を日常的に具体化した指導の在り方として位置付けられています。

「学びのスタンダード」とは、児童が学習や生活をするときの基本的な姿です。授業の始めと終わりの挨拶や正しい姿勢、声のものをさしなど、学校で取り組む項目が6つ、学習用具の準備や宿題といった家庭での取り組む項目が2つ、併せて8つの項目で構成されています。

「南山スタイル」とは、各教科での学習活動の内容が4つのスタイルとして示されています。例えば、学習の進め方を「つかむ→考える→広げる→まとめる」とし、児童の思考力や判断力を育みます。また、広げる段階ではさらに「ペア、グループ、全体での話し合い」による相互交流を行い、思考力と判断力を深めます。

このように、全校的に取り組むことによって、児童が自分の考えをもち、その考えを広げ、深め、「自ら学び考え、判断し、表現できる子」の育成を目指しています。詳細はホームページをご覧ください。

5月行事予定

臨時休校

特別支援教室（ステップルーム）の通級及び学習支援員の配置の申込みについて

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室（ステップルーム）を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は6月19日（金）までに、学級担任、特別支援教室専門員（石上）、または副校長まで、ご連絡ください。（相談も受け付けます。）